秋田県名誉県民　佐々木　毅　氏　功績



出典：日本学士院ホームページ(https://www.japan-acad.go.jp/)

顕彰年月日　令和８年１１月２４日

【功績】

本県美郷町出身の佐々木毅氏は、永年にわたり政治学者として西洋政治思想史の研究に多大なる貢献をなすとともに、東京大学総長や学術分野の最高権威である日本学士院院長を歴任し、我が国の学術振興を強力に推進したほか、国の審議会において多くの要職を努めるなど、学術・教育のみならず日本の政治・社会の発展に貢献された。

本県関係では、秋田県総合政策審議会の会長や秋田県立大学経営協議会の委員を務め、県政の推進と発展に大きな役割を担われた。

その卓越した識見と多大な功績により文化勲章を受章されるなど、出身地である秋田県の名を高め、郷土の発展と後進の育成に寄与された功績は、県民がひとしく誇りとするものである。